

2004年9月1日

各位

〒 東京都足立区
(家庭の事情により電話番号省略)
(携帯、FAX、メールアドレスは無し)
半沢一宣

喫煙その他の迷惑行為を原因とする
鉄道利用中の暴力被害についての情報提供のお願い

私は、1982年と1999年の2回、地元の東武鉄道を利用中に、乗り合わせた電車内で喫煙する乗客に「けむくて迷惑ですからたばこをやめてください」と抗議して、その相手から腹いせの暴力行為を受けるといふ被害を受けている者です。しかも2回目のときは、私が喫煙者を突き出した駅員の目の前で暴行が行われたにもかかわらず、駅員はこの喫煙者がやくざだと知って暴漢を取り押さえようとしなかったところか、暴漢に問われるままに乗り換え列車を案内し、暴漢を乗せたままその列車を発車させてしまったため、東武鉄道に暴力被害への泣き寝入りを強要されています。

私は1998(平成10)年度「とーぶ鉄道モニター」会議の席上をはじめ、これまで機会あるたびに、利用者の理不尽な被害の再発防止のため、迷惑行為者を懲罰的に取り締まるよう、東武鉄道に対して申し入れてきました。しかし東武鉄道は、「たばこを吸う方もお客様であり、迷惑行為によるお客様同士のトラブルは利用者の公衆マナーの問題、迷惑行為の取り締まりは警察の仕事」という見解を繰り返すばかりで、自らの「マナー向上への協力の呼びかけ」に耳を貸さない悪質な迷惑行為者への対応方を明らかにせず、すなわち無策を決め込み、そのような迷惑行為者を事実上野放しにし続けています。

この結果、東武鉄道は、何の罪もない多くの利用者が「うっかり迷惑行為(者)に抗議したらどんな仕返しをされるかわからない」という恐怖のために迷惑行為に抗議したくてもできない状況を放置することを通して、迷惑行為者の増長、すなわち迷惑行為の拡大再生産を引き起こしています。つまり東武鉄道は、鉄道という公共施設の秩序と治安、更にはこのような形での暴力被害から利用者を未然に守るといふ意味での、利用者の安全を保障すべき施設管理者としての責任の所在さえ、一貫して否定し続けています。

東武鉄道では、私以外にも、1994年に東上線川越駅で、迷惑喫煙に抗議した男性が喫煙者からの暴行により負傷するという事件が発生しています。しかし東武鉄道は、喫煙者の中には自らの迷惑行為を正当化するために暴力に訴える者も存在するという事実を、そのような事件が現に複数回発生していると

いう事実によって認識しているにもかかわらず、駅構内や電車内での喫煙を取り締まるのを怠っている結果として、同じ被害の再発を繰り返し招いていることについて、被害者に対する謝罪を拒絶しています。それどころか、対外的にはこれらの事件発生を公表せず、初めから何もないかのような顔をして、暴力行為の被害者に留まらない多くの利用者に、これらの恐怖感ときには現実の被害を強要し続けているというモラルハラスメント（倫理的・道徳的嫌がらせ＝精神的暴力、人権侵害）に対する世論からの批判や責任追及を逃れることによって、自らの不法行為を正当化しようとする事しか考えていません。

このような、喫煙に限らない迷惑行為を原因とする鉄道施設内での暴力事件が、東武鉄道以外でも発生しているであろうことは、想像に難くありません。しかしマスコミで報道されない限り、そのほとんどは治安対策にかかわる悪評が立つのを避けようとする鉄道会社に隠ぺいされ、それぞれの被害者が孤立を余儀なくされているものと考えられます。そしてこのことが、迷惑行為を発端とする暴力被害の全貌を把握するのを妨げ、その対策を怠っている鉄道会社の不作為責任を追及することさえ、阻む結果になっているものと思われます。

そこで、このような闇に葬り去られて泣き寝入りを余儀なくされている被害者が現実にとどのくらいいるのか、情報を集約してその全貌を明らかにし、被害者の連帯と救済のために何らかの形で役立てたいと考えております。実際にそういう被害を体験した、そういう被害者を知っている、そういう事件を目撃した、そういう事件の新聞記事の切り抜きや統計資料を持っている、という方は、差し障りのない範囲でなるべく詳しい情報を、上記半沢自宅宛て郵便でお寄せいただきたく存じます（下記ホームページへのメール送信はご遠慮ください）。お寄せいただいた情報のうち、個人情報には決して第三者に公開せず、もしもその必要が生じた場合には、事前にその諾否についてご連絡さしあげることをお約束いたします。

なお、私が受けた被害とその再発防止要求行動について、および上に記した東武鉄道の不法行為についての詳細は、インターネットに接続していない私に代わり、私の知人のホームページ

<http://www.geocities.co.jp/WallStreet-Bull/8008/hnzw/index.htm>

にてご覧いただけます（2004年9月現在）。

また、このことをより多くの方に呼びかけるため、関心を持ちそうなお知り合いの方に、本状をメールまたはコピーを取って転送にご協力いただければ、望外の幸せでございます。

ご不明な点がございましたら hnzkwznr@yahoo.co.jp までお問い合わせください。

何も謝礼はできませんが、情報提供には特に期限は設けませんので、どうかよろしくお願い申し上げます。 以上